

＝岐阜高専＝

「岐阜高専オープンキャンパス2021」を開催

岐阜高専（伊津野真一校長）は、猛暑の中、「岐阜高専オープンキャンパス2021」を8月7日（土）及び8月8日（日）の両日に、午前と午後で時間帯を分け、参加者数を制限し、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮して開催しました。

この企画は、本校の施設見学などを通して、中学生や保護者が高専をより深く理解し、本校を進路選択肢として考えていただくための広報活動です。本企画に合計994名（7日473名，8日521名）が来校しました。また、学生寮の見学会を実施し、約400名が参加しました。

各専門学科では、教員や学生から、学科の特色や研究テーマなどの説明があり、参加者は熱心に耳を傾けました。また、全国ロボコンに出場したデモ機の実演も行われました。参加者アンケートによれば、満足度は約100%で、このイベント参加により入学希望が強くなった割合が80%以上となりました。

参加者にとって、改修された学科棟や新しい設備、独立した教員室やコモンスペース、学生寮などの施設のみならず、学生の生き生きとした姿に接し、高等教育機関としての国立高専の現状を知るよい機会となりました。



教員と学生による段ボール紙引張実験の実演(機械工学科)



学生による構造・材料実験室の案内(建築学科)



全国ロボコン出場デモ機の実演



中学生および保護者の進路相談